

八王子市障害者地域自立支援協議会
権利擁護推進部会 令和元年度第7回会議録

(開催日時) 令和元年11月14日(木) 10:00-12:00

(開催場所) 八王子市役所第6委員会室

(出席者) 土居、竹澤、宮本、二階堂、高江洲、石井、小林、根間、伊藤、青木
障害者福祉課(三谷、濱尾、小山)、井上(ヒューマンケア協会)

(欠席者) 夢田、田丸、和田

(記録) 井上

・いちょう祭り(11月16日、17日開催)の報告について

両日とも天気に恵まれ、来場者数は1日目が421名、2日目は506名だった。学生ボランティアさんにも随所で頑張ってくださいチラシをすべて配布できた他、点字コーナーのお手伝いもしてもらった。八視協から参加された方からも「良かった」という感想を頂いた。クイズコーナーで子供が大人に対して教えている姿が印象的だったという感想もあった。

・虐待防止法研修(11月27日開催)

初めて身体拘束に関する事例検討を行った。感想などの詳細は配布資料[第3回障害者虐待防止法研修アンケート結果]を参照。

ファシリテーターを担当した委員からは手引きが分厚いためその場で読むのは負担が大きいという意見や「身体拘束」について具体的なイメージを持っていない人がいたという話が出た。また遅れて到着した方への情報共有が難しかったとの話もあった。

グループそれぞれで自分たちの取組みを話すところや最初から手引きを活用しているグループもあった。

手引きの中から必要な部分のみ取り出せればとも思うが一つの資料として配布している事を考えると難しい。

事前資料や情報提供があった事や当日のお手伝いによってスムーズに進める事が出来たとの感想が出ていた。

ファシリテーターも参加者も熱心に取り組んでいたとの感想もあった。

グループワークの時間が少なかったという意見や身体的虐待以外の事例も取り上げて欲しいという意見があった。

感想でも出ていたが日常で振り返る事の大切さや事業所内で共有してもらい重要さを伝える事が出来たと感じた。利用者に許可を取れば何でも許されるわけではない。

研修へ参加できる人は限られてしまう。内容をぼかした資料などをHPに公開したりなど広く情報提供できるような仕組みを作れないか?という意見があった。また事業所ごとの出席状況を福祉課でデータ化するなどして把握できる体制や多く出席している事業所を評価する仕組みの構築などの意見が出ていた。福祉課としても受講していない事業所への働きかけは重要と考えており対策の必要性を感じているとの話も出た。

特にGHは一人職場が多く研修へ参加するのが難しいという実態がある。GH連絡会の研修は13:00~など昼間に行っており、アンケート項目として時間帯を含めると

参考になるデータが得られる可能性がある。早くても出られない人はいると予想されるためニーズを掴んでいきたい。

また、都で実施している障害者虐待防止・権利擁護研修では事業所内でどのように共有したかなど報告書を出す仕組みがある。研修を事業所内でどのように生かしたかも知れる仕組みがあると良いという意見があった。

・2月1日のイベントについて

広報は明日の市民フォーラムや町会、HP、facebookへ出す予定としている。市民フォーラムへチラシを出すため今日の14:00までに内容を確定しなければいけない。

活動報告会のチラシについて「講演会」を「ふれあいトーク」という名前に変更した。

本日の出席者の中では宮本委員以外参加可能との事だった。聴覚障害の当事者が参加できるか明日の会議で調整を行う。

時間は10:30~16:00とし、内容は講演会、点字コーナー、手話コーナー、ボッチャ体験を行う。販売は確認したが出来ないという事となった。搬入は作業工程表を先方へ提出する必要があるため職員で行う。半面は講演会のスペースとし、残りではボッチャ体験、点字コーナー、手話コーナー、パネル展示のスペースとする。販売は今回出来ない事となった。点字コーナーは2~3名、手話コーナーは通訳者を含めると10名以上（コーナーは2名の当事者が1時間ごとに交代する）となる。

それ以外のコーナーについては市で手話通訳者を用意し、講演会では要約筆記も用意する事となった。

講演会は2時間を予定している。最初に福祉課より条例などの説明を行い、続いて権利擁護部会の活動報告、障害当事者から体験談を話してもらい最後にまとめをしてもらい終了とする。サポーター養成講座のことも触れるようにする。

部会の報告：竹澤委員、まとめ：土居委員

1回目は時間が余ったが2回目はしゃべり慣れた事もあり時間が足りなくなった。

講演会の時間がどの程度になるか分からないため時間は16:00のままとする。

時間は16:00のままとして早く終わっても遅く終わっても可

ボッチャの説明などの資料があるだけだった。人数は3名程度と考えている。ボッチャのボールは借りる事が出来る。

また日が近づいた時期に打ち合わせを行わせていただきたい。

大人用のクイズについてイラストと説明を分かりやすくなるよう変更した。またレイアウトについて指摘があったので変更を行う。

・地域課題の抽出

分類分けし近いものをまとめて表とした。

他の部会でどのような内容が出ているかも確認しかぶりが少ないように検討を進めていく。また権利擁護部会に関係する内容を取り上げるようにしていきたい。

計画に関してモニタリングを自立支援協議会が担っているが計画への提言も出していく事となり、各部会から課題を挙げてもらい取り組みを行っている。

医療でも受けてもらえないという事例はある。

権利擁護として取り上げる課題をピックアップしてもらい事務局へ意見を出してもらえたらと思う。

1月にはある程度まとまったものを出す事になる。

計画策定時には実態調査も行われる。

意見をどのように吸い上げていくかも部会によって出ているため意見を頂ければと思

う。
災害についても出していいかと思っている。年内に提出いただければまとめたものへ反映できる。

- ・サポーター養成講座

スーパーで教材用の写真を撮るため交渉しているが難航しており、現在別のスーパーへ打診をしている。シールについてはイラストレーターの方へ第一案を確認して頂いたところ無機質な感じがするとの評価だった。そのためアレンジを入れたいとお話になり現在アレンジを入れて頂いている。キャッチコピーやキャッチフレーズについても検討をしていきたい。キャッチフレーズもデザインの一部とお話も出ていた。またメールで内容について出す。

根間さんの資料は部会内であれば共有可

委員の任期が今年度で終了となるため今後調整を行う。